

防災減災学術連携委員会（第26期・第4回）

議事要旨

日 時：令和6年12月27日（金）10:00～12:00

会 場：Zoom ミーティングを用いたオンライン会議

出席者： 竹内徹（委員長）、目黒公郎（副委員長）、永野正行（幹事）、今村文彦、臼田裕一郎、有働恵子、神原咲子、菊地優、高橋良和、寶馨、多々納裕一、田村和夫、中村尚、久田嘉章、平田直、平田京子、森口祐一、若尾政希、遠藤薫、大原美保、坪倉正治

欠席者：山本佳世子（幹事）

議 事：

1) 意志の発出について

・令和7年9月を目標とした意志の表出の申出書「能登半島地震・豪雨災害の教訓に基づく南海トラフ巨大地震等における地域広域災害への備え（仮題）」について協議を行った。

・能登半島地震で表出した課題とその対応に関する提言は、南海トラフ巨大地震で発生する被害の一部には対応するものの、被害規模も被災範囲の広さも大きく異なり、それだけで対策となると誤解されないような配慮が必要である、という意見が出された。

・今回は「地域広域災害」に焦点を当てた意志の発出とすることで合意し、意見を反映させた申し出案を委員長が取りまとめて令和7年1月15日までに各委員に送付し、メール審議にて承認可否を行うこととした。

以上